

第2次加須市歯と口の健康づくり基本計画 令和4年度取組結果表 **【資料2】**

1 評価対象について  
 加須市歯と口の健康づくり基本計画の成果指標全36項目を評価した。

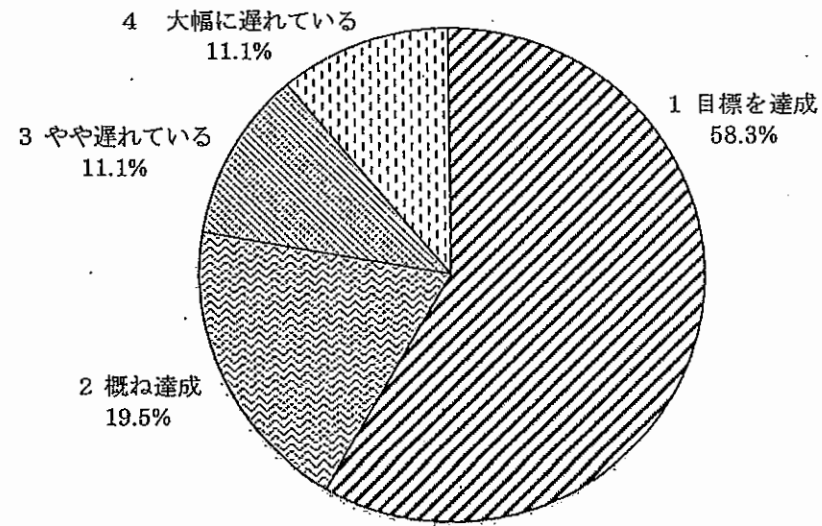
2 評価の区分  
 令和4年度取組結果について、総合振興計画の評価の考え方にに基づき、次の4つの区分で評価した。  
 <評価の区分>

区 分	評 価 の 説 明
1 目標を達成	当該年度に実施すべき取組みを予定通り、計画的に行い、事業実施による効果が表れた
2 概ね達成	当該年度に実施すべき取組みを円滑に行い、事業実施による効果が概ね表れた
3 やや遅れている	当該年度に実施すべき取組みを行ったものの、事業実施による効果が小さかった
4 大幅に遅れている	何らかの課題があり、事務事業が滞ってしまっており、事業実施による効果が表れなかった

3 評価結果の概要  
 上記評価の区分ごとの項目数、割合は次のとおり  
 <評価の区分ごとの項目数>

区 分	該当項目数	割 合
1 目標を達成	21項目	58.3%
2 概ね達成	7項目	19.5%
3 やや遅れている	4項目	11.1%
4 大幅に遅れている	4項目	11.1%
合 計	36項目	100.0%

評価の区分ごとの項目数等の割合



4 各取組項目の取組結果等  
 取組項目ごとの取組内容等については、別紙のとおり。

《評価基準》

◎事業（取組）の実施状況及び事業実施による効果として、成果指標の達成状況により評価を行う。

評価		達成度評価基準
1	目標を達成	当該年度に実施すべき取組みを予定通り、計画的に行い、事業実施による効果が表れた。 「効果が表れた」とは、成果指標の実績値が目標値の100%以上に達し、当該年度の目標を達成した。
2	概ね達成	当該年度に実施すべき取組みを円滑に行い、事業実施による効果が概ね表れた。 「効果が概ね表れた」とは、成果指標の実績値が目標値の80%以上に達したものをいう。
3	やや遅れている	当該年度に実施すべき取組みを行ったものの、事業実施による効果が小さかった。 「効果が小さかった」とは、成果指標の実績値が目標値の80%未満となったものをいう。
4	大幅に遅れている	何らかの課題があり、事務事業が滞ってしまっており、事業実施による効果が表れなかった。 「効果が表れなかった」とは、成果指標の実績値が目標値の50%未満となったものをいう。

※ 指標の設定がない場合の評価基準》

事業（取組）の実施状況を判断基準として評価する。

評価		達成度評価基準
2	概ね達成	当該年度に実施すべき取組みを円滑に行えた。
3	やや遅れている	当該年度に実施すべき取組みのうち、いくつか遅れが生じている。
4	大幅に遅れている	何らかの課題があり、事務事業が滞ってしまっている。

◎基本目標レベル（大分類）での評価においては、大分類ごとに位置付けられている事業（取組）の達成度評価の結果を基に、次の評価基準で判定し、計画全体の達成状況を把握する。

評価		達成度評価基準
①	計画どおり達成できた	大分類を構成する全ての事業（取組）において達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」であった。
②	概ね達成できた	事業の達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった事業数の割合が80%以上であった。
③	やや達成できなかった	事業の達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった事業数の割合が80%未満であった。
④	達成できなかった	事業の達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった事業数の割合が50%未満であった。

◎計画全体として、次の成果判断基準に基づき、目標値に対する実績値で成果の状況を把握する。

成果		成果判断基準
A	非常に成果があった	全ての数値目標が目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合。「大いに成果が得られたとみなせる」とは、設定した全ての数値目標の実績値が目標値を100%以上達したものをいう。

<b>B</b>	<b>相当程度成果があった</b>	一部の数値目標が目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合。「概ね成果が得られたとみなせる」とは、数値目標の実績値がいずれも目標値の80%以上達したものをいう。
<b>C</b>	<b>成果があった</b>	数値目標の達成状況は芳しくなかったものの、取組として前進したとみなせる場合。「数値目標の達成状況は芳しくなかった」とは、数値目標の実績値が目標値の80%未満となったものをいう。
<b>D</b>	<b>成果がなかった</b>	数値目標と実績値に大幅な乖離があり、取組として前進したとはいえない場合。「数値目標と実績値に大幅な乖離がある」とは、数値目標の実績値がいずれも目標値の50%未満となったものをいう。

令和4年度 第2次加須市歯と口の健康づくり基本計画の進行管理調書のまとめ

基本目標														
基本目標		1 歯科疾患の予防、早期発見、早期治療を促進			2 ライフステージごとの歯科口腔保健の推進			3 歯と口の健康づくりを支え、守るための関係者の連携・協力						
基本理念	ライフステージ	取組	事務事業	No	目標指標(達成目標)	R4目標	R4実績	R7目標	指標の評価	施策(大分類)ごとの評価及び成果	全体評価			
健康な歯と口で、生涯にわたりにいきいきと健康で暮らします	出生前期	1 妊婦の成人歯科検診受診の必要性普及啓発 2 むし歯菌の感染予防、バランスのとれた栄養摂取について普及啓発 3 成人歯科検診の推進	・乳幼児健診事業	1	妊婦の成人歯科検診受診率の増加[%]	50	77	50	1 目標を達成	① 母子健康手帳交付時にパンフレットを用いて歯科保健の重要性について啓発し、妊婦への受診を促した。				
				2	1歳6か月児健康診査歯科診察受診率[%]	100	100	100	1 目標を達成					
				3	2歳児健康診査歯科診察受診率[%]	100	100	100	1 目標を達成					
	乳幼児期	1 幼児健康診査歯科診察の推進	・乳幼児健診事業	4	3歳児健康診査歯科診察受診率[%]	100	100	100	1 目標を達成	② 概ね達成できた ①各幼児健康診査の参加者全員が歯科検診を受診することができた。 ②歯科保健指導の充実に努め、むし歯の予防啓発に取り組み、目標指標を達成することができた。 ③市立幼稚園全園及び次年度に就学する対象者全員が歯科健診を受診し、むし歯の早期発見及び歯の健康保持を図ることができた。				
				5	3歳児の1人平均むし歯数[本]	0.45	0.23	0.45	1 目標を達成					
				6	3歳児のむし歯のない子の割合[%]	90.0	92.4	90.0	1 目標を達成					
		2 むし歯予防の推進	・乳幼児健診事業	7	3歳児の仕上げみがきをする保護者の割合[%]	100.0	98.9	100.0	2 概ね達成					
				8	フッ素塗布事業の参加者[人]	840	114	840	4 大幅に遅れている					
		3 幼稚園、保育所等における歯科保健指導の推進	・公立幼稚園管理運営事業	9	幼稚園健康診断歯科健診(定期健診)受診率[%]	100	100	100	1 目標を達成					
				10	幼稚園歯科保健指導実施園[園]	13	12	13	1 目標を達成					
			・小学校健康推進事業	11	就学児健康診断歯科健診受診率[%]	100	100	100	1 目標を達成					
				12	学校健康診断歯科健診(定期健診)受診率[%]	100	97.5	100	2 概ね達成					
		学齢期	1 学校歯科健診の推進	・小学校健康推進事業 ・中学校健康推進事業	13	12歳児の1人平均むし歯数[本]	0.48	0.45	0.48			1 目標を達成	② 概ね達成できた ①学校歯科健診を通じて歯や口の健康状態を把握し、家庭と連携しながら健康の保持増進を行った。 ②家庭との連携を密にし、むし歯の早期治療等について啓発を行った。 ③フッ素塗布を実施した学校については、歯質の強化が図れ、むし歯予防につながった。	
					14	12歳児のむし歯のない子の割合[%]	75.0	76.5	75.0			1 目標を達成		
	2 むし歯・歯肉炎予防の推進		・小学校健康推進事業	15	フッ素塗布を受ける子の割合[%]	100	64	100	3 やや遅れている					
				16	学校歯科保健指導実施校[校]	30	28	30	2 概ね達成					
				17	成人歯科検診受診者数[人]	450	511	450	1 目標を達成					
	成人期・高齢期	1 歯周病予防の推進	・成人歯科保健推進事業	18	成人歯科検診受診者の平均現在歯数[本] 64歳以下(親知らずを除く)	28	27.1	28	2 概ね達成	③ やや達成できなかった ①歯と口の健康について周知に努め、成人歯科検診を実施した。 歯肉炎・歯周病を有する割合は、依然として高い状況であった。 ②8020お達者歯科健診、歯科相談、歯周病予防講座等で周知を実施しているが、実績値が目標値には及ばなかった。	C 成果があった			
				19	成人歯科検診受診者の平均現在歯数[本] 65歳以上(親知らずを除く)	25	23.9	25	2 概ね達成					
				20	定期的に成人歯科検診を受ける人の割合[%]	40	28.2	40	3 やや遅れている					
				21	歯間清掃用具(歯間ブラシ、フロス等)を使用する人の割合[%]	60	56.2	60	2 概ね達成					
				22	歯肉炎・歯周病を有する人の割合[%] 64歳以下	45	64	45	3 やや遅れている					
				23	歯肉炎・歯周病を有する人の割合[%] 65歳以上	70	63.3	70	1 目標を達成					

令和4年度 第2次加須市歯と口の健康づくり基本計画の進行管理調書のまとめ

基本理念		基本目標											
		1 歯科疾患の予防、早期発見、早期治療を促進											
		2 ライフステージごとの歯科口腔保健の推進											
		3 歯と口の健康づくりを支え、守るための関係者の連携・協力											
基本理念	ライフステージ	取組	事務事業	No.	目標指標(達成目標)	R4目標	R4実績	R7目標	指標の評価	施策(大分類)ごとの評価及び成果	全体評価		
				24	8020お達者歯科健診表彰者の平均現在歯数【本】	25	25.1	27	1 目標を達成				
			・生活習慣病予防防事業	25	歯周病予防講座受講者数【人】	30	9	30	4 大幅に遅れている				
			・健康相談事業	26	おとなの歯科相談者数【人】	20	13	20	3 やや遅れている				
		2 オーラルプレイル予防の推進	・生活習慣病予防防事業 ・いきいき長寿保健事業	27	オーラルプレイルの周知実施【回】	75	13	75	4 大幅に遅れている				
			・ふれあいサロン事業	28	ふれあいサロン等への出前講座【回】	66	27	75	4 大幅に遅れている				
		1 個別に応じた口腔ケアの支援及び普及啓発	・公立幼稚園管理運営事業	29	幼稚園健康診断歯科健診(定期健診)受診率【%】	100	100	100	1 目標を達成				
			・小学校健康推進事業	30	就学児健康診断歯科健診受診率【%】	100	100	100	1 目標を達成				
			・小学校健康推進事業 ・中学校健康推進事業	31	学校健康診断歯科健診(定期健診)受診率【%】	100	97.5	100	1 目標を達成				
			・公立幼稚園管理運営事業	32	幼稚園歯科保健指導実施園【園】	13	12	13	1 目標を達成				
			・小学校健康推進事業 ・中学校健康推進事業	33	学校歯科保健指導実施校【校】	30	28	30	2 概ね達成				
		2 歯科医院情報の提供・口腔ケアの推進	・障がい者福祉管理事業	34	心身障がい者(児)歯科診療の周知【回】	2	2	2	1 目標を達成				
			・在宅医療・介護連携事業	35	在宅歯科診療の周知【回】	1	1	1	1 目標を達成				
		3 歯と口の健康支援を通じた地域包括ケアシステムの充実	・在宅ケア会議推進事業	36	歯科医の参加を得て開催する地域ケア会議で検討したケアプランの数【件】	24	28	24	1 目標を達成				
	特別な支援が必要な人(障がい者、要介護者など)									② 概ね達成できた ②障がい者や高齢者相談センター等で在宅歯科医療支援窓口の紹介を行うことができた ③ 自立支援型地域ケア会議を開催し、歯科医師の参画を得て事例検討を行うことにより、地域における高齢者の自立した日常生活の継続に寄与することができた。			

## 第2次加須市歯と口の健康づくり基本計画進行管理調書（実施状況報告書）

### （1）出生前期（妊婦・胎児）

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	具体的な施策 または取組項目	評 価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			指標(単位)	妊婦の成人歯科検診受診率の増加 ( % )					
1	妊婦の成人歯科検診受診の 必要性普及啓発  【成人歯科保健推進事業】	1 目 標 を 達 成	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	母子健康手帳交付時にパンフレットを用いて歯科保健の重要性について啓発している。検診受診につながるよう、引き続き検診の有効性について対面にて説明し、啓発していく。
			目標	50	50	50	50	50	
			実績	50	77				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市内の歯科医療機関に委託し、成人歯科検診を実施している。母子健康手帳交付時に妊婦への受診を促した結果、実績値が目標値に達した。						

第2次加須市歯と口の健康づくり基本計画進行管理調書（実施状況報告書）

(2) 乳幼児期

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			指標(単位)	1歳6か月児健康診査歯科診察受診率 ( % )					
2	幼児健康診査 歯科診察の推 進  【乳幼児健診 事業】	1 目標を達成	指標(単位)	1歳6か月児健康診査歯科診察受診率 ( % )					引き続き、歯科保健の重 要性を啓発し、受診を促 していく。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	
			実績	100	100				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 1歳6か月児健康診査参加者全員が歯科検診を受診することができた。						
3	幼児健康診査 歯科診察の推 進  【乳幼児健診 事業】	1 目標を達成	指標(単位)	2歳児健康診査歯科診察受診率 ( % )					引き続き、歯科保健の重 要性を啓発し、受診を促 していく。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	
			実績	99.8	100				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 2歳児健康診査参加者全員が歯科検診を受診することができた。						
4	幼児健康診査 歯科診察の推 進  【乳幼児健診 事業】	1 目標を達成	指標(単位)	3歳児健康診査歯科診察受診率 ( % )					引き続き、歯科保健の重 要性を啓発し、受診を促 していく。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	
			実績	100	100				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 3歳児健康診査参加者全員が歯科検診を受診することができた。						
5	むし歯予防の 推進  【乳幼児健診 事業】	1 目標を達成	指標(単位)	3歳児の1人平均むし歯数 ( 本 )					目標を達成しているもの のむし歯の保有数は個人 差が大きいため、引き続 ぎフッ素塗布、歯科保健 指導などの予防啓発に力 を入れていく。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	0.45	0.45	0.45	0.45	0.45	
			実績	0.42	0.23				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 歯科保健指導の充実に努め、目標を達成することができた。						

第2次加須市歯と口の健康づくり基本計画進行管理調書（実施状況報告書）

(2) 乳幼児期

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			指標(単位)						
6	むし歯予防の 推進  【乳幼児健診 事業】	1 目標を達成	指標(単位)	3歳児のむし歯のない子の割合 ( % )					引き続きフッ素塗布、歯 科保健指導などの予防啓 発に力を入れ、むし歯の ない子を増やす。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	
			実績	89.1	92.4				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 歯科保健指導の充実に努め、目標を達成することができた。						
7	むし歯予防の 推進  【乳幼児健診 事業】	2 概ね達成	指標(単位)	3歳児の仕上げみがきをする保護者の割合 ( % )					引き続き仕上げみがきの 必要性など家庭でのむし 歯予防に対する取り組み を促すことにより、むし 歯予防に努めていく。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	
			実績	97.5	98.9				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 仕上げみがきの必要性について繰り返し啓発した結果、目標を概ね達成す ることができた。						
8	むし歯予防の 推進  【親子歯科保 健推進事業】	4 大幅に遅 れている	指標(単位)	フッ素塗布事業の参加者 ( 人 )					新型コロナウイルス感染 症予防に注意しながら実 施していく。 ・ホッとメール等、積極 的に事業を周知してい く。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	840	840	840	840	840	
			実績	135	114				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 フッ素塗布は対面塗布のため、飛沫感染が起こる。そのため、新型コロナ ウイルス感染症を予防するため、時期によっては事業を中止したり、参加 者の参加控えが見られたため、目標を達成することができなかった。						
9	幼稚園、保育 所等における 歯科保健指導 の推進  【公立幼稚園 管理運営事 業】	1 目標を達成	指標(単位)	幼稚園健康診断歯科健診（定期健診）受診率 ( % )					引き続き園児のむし歯の 早期発見及び歯の健康保 持の呼びかけを行う。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	
			実績	100	100				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 学校保健安全法に基づき幼児の歯科検診を市立幼稚園全園で実施したこと により、むし歯の早期発見及び歯の健康保持を図ることができた。 ※なお、令和4年度から樋邊川幼稚園が休園のため、1園減少。						



第2次加須市歯と口の健康づくり基本計画進行管理調書（実施状況報告書）

(2) 乳幼児期

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			指標(単位)	幼稚園歯科保健指導実施園 (園)					
10	幼稚園、保育所等における 歯科保健指導の推進  【公立幼稚園 管理運営事業】	1 目標を達成	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	今後も継続して歯科衛生士による歯科保健指導を行い、むし歯予防に対する取り組みを促す。
			目標	13	13	13	13	13	
			実績	12	12				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市立幼稚園全園で歯科衛生士による歯科保健指導を行った。園児に甘味の適正摂取や、噛むことの大切さ、歯みがき、仕上げみがき習慣の大切さを指導することができた。 令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策により1園が未実施。 ※なお、令和4年度から樋遣川幼稚園が休園のため、1園減少。						
11	幼稚園、保育所等における 歯科保健指導の推進  【小学校健康 推進事業】	1 目標を達成	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	検診結果を受けて、むし歯等の治療につなげていくことが課題である。家庭との連携を密にし、早期治療の呼びかけを継続して行いたい。
			目標	100	100	100	100	100	
			実績	100	100				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 健康に小学校生活を送ることができるよう、あらかじめ口腔内の状態を把握するため、学校保健安全法に基づき実施した。次年度に就学する対象者全員が受診した。						

第2次加須市歯と口の健康づくり基本計画進行管理調書（実施状況報告書）

(3) 学齢期

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			指標(単位)						
12	学校歯科健診 の推進  【小学校健康 推進事業】 【中学校健康 推進事業】	2 概ね 達成	指標(単位)	学校健康診断歯科健診（定期健診）受診率（％）					検診結果を受けて、むし 歯等の治療につなげてい くことが課題である。家 庭との連携を密にし、早 期治療の呼びかけを継続 して行いたい。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	
			実績	97.3	97.5				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 検診を通じて歯や口の健康状態を把握し、家庭と連携しながら健康の保持 増進を行った。						
13	むし歯・歯肉 炎予防の推進  【小学校健康 推進事業】	1 目標 を 達成	指標(単位)	12歳児の1人平均むし歯数（本）					むし歯の本数には個人差 が見られる。家庭との連 携を密にし、早期治療の 呼びかけを継続して行い たい。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	
			実績	0.46	0.45				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 目標を達成しているが、むし歯をなくせよう、引き続き予防啓発に力 を入れていく。						
14	むし歯・歯肉 炎予防の推進  【小学校健康 推進事業】	1 目標 を 達成	指標(単位)	12歳児のむし歯のない子の割合（％）					むし歯の本数には個人差 が見られる。家庭との連 携を密にし、早期治療の 呼びかけを継続して行い たい。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	
			実績	77.6	76.5				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 目標を達成しているが、むし歯をなくせよう、引き続き予防啓発に力 を入れていく。						
15	小・中学校に おいてむし歯 治療率 100%を目 指した取組の 実施  【小学校健康 推進事業】	3 やや 遅れ てい る	指標(単位)	フッ素塗布を受ける子の割合（％）					市内各小学校において は、年間2回フッ素塗布 を計画し、むし歯予防に つなげていく。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	
			実績	0	64				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から、実施する学校が少なか った。行った学校についてはフッ素塗布の実施により歯質の強化が図れ、む し歯予防につながった。						

第2次加須市歯と口の健康づくり基本計画進行管理調書（実施状況報告書）

(3) 学齢期

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえ改善点・ 今後の取組内容等	
			指標(単位)	学校歯科保健指導実施校 (校)					
16	小・中学校に おいてむし歯 治療率 100%を目 指した取組の 実施  【小学校健康 推進事業】 【中学校健康 推進事業】	2 概 ね 達 成	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	学校における保健指導だ けでなく、歯科衛生士、 学校歯科医等による歯み がき指導の実施を継続し て実施していく。
			目標	30	30	30	30	30	
			実績	24	28				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から、実施する学校が少なか った。行った学校については健康に対する保持増進の意欲を高め、自らの健 健康管理に取り組むことができた。						

第2次加須市歯と口の健康づくり基本計画進行管理調書（実施状況報告書）

(4) 成人期・高齢期

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			指標(単位)	成人歯科検診受診者数 (人)					
17	歯周病予防の 推進  【成人歯科保 健推進事業】	1 目標を達成	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	受診者の増加に向け、周 知を工夫・徹底する。
			目標	450	450	450	450	450	
			実績	419	511				
			指標(単位)	成人歯科検診受診者の平均 現在歯数 (本)					
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
18	歯周病予防の 推進  【成人歯科保 健推進事業】	2 概ね達成	目標	28	28	28	28	28	引き続き、歯の健康につ いての周知及び定期的な 検診受診を促し、自分の 歯の本数を確保できるよ うにする。
			実績	27.9	27.1				
			指標(単位)	成人歯科検診受診者の平均 現在歯数 (本)					
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	25	25	25	25	25	
19	歯周病予防の 推進  【成人歯科保 健推進事業】	2 概ね達成	実績	23.6	23.9				引き続き、歯の健康につ いての周知及び定期的な 検診受診を促し、自分の 歯の本数を確保できるよ うにする。
			指標(単位)	成人歯科検診受診者の平均 現在歯数 (本)					
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	
			実績	28.2	28.2				
20	歯周病予防の 推進  【成人歯科保 健推進事業】	3 やや遅 れている	指標(単位)	定期的に成人歯科検診を受け る人の割合 (%)					定期健診の重要性を周知 し、受診を促していく。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	
			実績	28.2	28.2				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市内の歯科医療機関に委託し、成人歯科検診を実施したが、実績値が目標値には及ばなかった。						

第2次加須市歯と口の健康づくり基本計画進行管理調書（実施状況報告書）

(4) 成人期・高齢期

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【(上段) 成果・目標指標 (下段) 評価の分析】					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			指標(単位)	歯間清掃用具(歯間ブラシ、フロス等)を 使用する人の割合 ( % )					
21	歯周病予防の 推進  【成人歯科保 健推進事業】	2 概ね達成	指標(単位)	歯間清掃用具(歯間ブラシ、フロス等)を 使用する人の割合 ( % )					デンタルフロスや歯間ブ ラシの必要性について、 引き続き啓発に努めてい く。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	
			実績	55.4	56.2				
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 口腔内のプラーク除去には、デンタルフロスや歯間ブラシなど歯間清掃用 具の使用が必須である。周知により、実績値が目標値の8割以上を達成で きた。									
22	歯周病予防の 推進  【成人歯科保 健推進事業】	3 やや遅 れてい る	指標(単位)	歯肉炎・歯周病を有する人の割合 64歳以下 ( % )					歯周病等が全身の健康に 影響することから、予防 及び定期検診の周知を促 し、り患率の減少につな げたい。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	45.0	45.0	45.0	45.0	45.0	
			実績	62.1	64.0				
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 歯肉炎・歯周病を有する人の割合は、依然として高い状況であり、実績値 が目標値には及ばなかった。									
23	歯周病予防の 推進  【成人歯科保 健推進事業】	1 目標を 達成	指標(単位)	歯肉炎・歯周病を有する人の割合 65歳以上 ( % )					歯周病等が全身の健康に 影響することから、予防 及び定期検診の周知を促 し、り患率の減少につな げたい。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	
			実績	69.7	63.3				
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 歯肉炎・歯周病を有する人の割合は、高い状況ではあるが、実績値が目標 値に達した。									
24	歯周病予防の 推進  【成人歯科保 健推進事業】	1 目標を 達成	指標(単位)	8020お達者歯科健診表彰者の平均現在歯数 ( 本 )					引き続き事業の啓発に努 め、実施する。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	25	25	26	26	27	
			実績	27.1	25.1				
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 8020お達者歯科健診を実施し、表彰者の平均現在歯数を算出した結果、 実績値が目標値に達した。									

第2次加須市歯と口の健康づくり基本計画進行管理調書（実施状況報告書）

(4) 成人期・高齢期

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			指標(単位)	歯周病予防講座受講者数 (人)					
25	歯周病予防の 推進  【生活習慣病 予防事業】	4 大幅に 遅れて いる	指標(単位)	歯周病予防講座受講者数 (人)					積極的な周知に努め、参 加者の増加を目指す。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	30	30	30	30	30	
			実績		9				
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 生活習慣病の一つである歯周病を予防するため、歯科医師による出前講座 を実施したが、実績値が目標値には及ばなかった。									
26	歯周病予防の 推進  【健康相談事 業】	3 やや 遅れて いる	指標(単位)	おとなの歯科相談者数 (人)					周知に努め、利用を促進 することで相談者の不安 を解消し、健康の保持増 進及び生活習慣病予防に つなげる。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	20	20	20	20	20	
			実績	13	13				
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 成人を対象とした歯科医師による歯科相談を実施したが、実績値が目標値 には及ばなかった。									
27	オーラルフレ イル予防の推 進  【生活習慣病 予防事業】 【いきいき長 寿保健事業】	4 大幅に 遅れて いる	指標(単位)	オーラルフレイルの周知実施 (回)					引き続き、オーラルフレ イルについて周知を行 う。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	75	75	75	75	75	
			実績	12	13				
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 8020お達人歯科健診、歯科相談、歯周病予防講座等で周知を実施してい るが、実績値が目標値には及ばなかった。									
28	オーラルフレ イル予防の推 進  【ふれあいサ ロン事業】	4 大幅に 遅れて いる	指標(単位)	ふれあいサロン等への出前講座 (回)					引き続きふれあいサロン 等の通いの場を活用した フレイル予防の健康教 育、フレイルチェックを 行う。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	66	66	72	72	75	
			実績	14	27				
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ふれあいサロン等の通いの場へ医療専門職を派遣し、フレイル予防など の健康教育やフレイルチェックの実施した。 令和3年度より健康教育を開始したが、新型コロナウイルスの影響もあり、集団講座の実施を拡大できなかったため、実績値が目標値には及ばな かった。									

第2次加須市歯と口の健康づくり基本計画進行管理調書（実施状況報告書）

(5) 特別な支援が必要な人（障がい者・要介護者など）

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	具体的な施策または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえ改善点・今後の取組内容等	
			指標(単位)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度 (目標年)
29	個別に応じた口腔ケアの支援及び普及啓発 【公立幼稚園管理運営事業】	1 目標を達成	指標(単位)	幼稚園健康診断歯科健診（定期健診）受診率（％）					引き続き園児のむし歯の早期発見及び歯の健康保持の呼びかけを行う。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	
			実績	100	100				
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 学校保健安全法に基づき幼児の歯科検診を市立幼稚園全園で実施したことにより、むし歯の早期発見及び歯の健康保持を図ることができた。 ※なお、令和4年度から樋遣川幼稚園が休園のため、1園減少。									
30	個別に応じた口腔ケアの支援及び普及啓発 【小学校健康推進事業】	1 目標を達成	指標(単位)	就学児健康診断歯科健診受診率（％）					検診結果を受けて、むし歯等の治療につなげていくことが課題である。家庭との連携を密にし、早期治療の呼びかけを継続して行いたい。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	
			実績	100	100				
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 健康に小学校生活を送ることができるよう、あらかじめ口腔内の状態を把握するため、学校保健安全法に基づき実施した。次年度に就学する対象者全員が受診した。									
31	個別に応じた口腔ケアの支援及び普及啓発 【小学校健康推進事業】 【中学校健康推進事業】	2 概ね達成	指標(単位)	学校健康診断歯科健診（定期健診）受診率（％）					検診結果を受けて、むし歯等の治療につなげていくことが課題である。家庭との連携を密にし、早期治療の呼びかけを継続して行いたい。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	
			実績	97.3	97.5				
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 検診を通じて歯や口の健康状態を把握し、家庭と連携しながら健康の保持増進を行った。									
32	個別に応じた口腔ケアの支援及び普及啓発 【公立幼稚園管理運営事業】	1 目標を達成	指標(単位)	幼稚園歯科保健指導実施園（園）					今後も継続して歯科衛生士による歯科保健指導を行い、むし歯予防に対する取り組みを促す。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	13	13	13	13	13	
			実績	12	12				
【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市立幼稚園全園で歯科衛生士による歯科保健指導を行った。 園児に甘味の適正摂取や、噛むことの大切さ、歯みがき、仕上げみがき習慣の大切さを指導することができた。 令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策により1園が未実施。 ※なお、令和4年度から樋遣川幼稚園が休園のため、1園減少。									

第2次加須市歯と口の健康づくり基本計画進行管理調書（実施状況報告書）

(5) 特別な支援が必要な人（障がい者・要介護者など）

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
			指標(単位)	学校歯科保健指導実施校 (校)					
33	個別に応じた 口腔ケアの支 援及び普及啓 発  【小学校健康 推進事業】 【中学校健康 推進事業】	2 概ね 達成	指標(単位)	学校歯科保健指導実施校 (校)					学校における保健指導た けでなく、歯科衛生士、 学校歯科医等による歯み がき指導の実施を継続し て実施していく。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	30	30	30	30	30	
			実績	24	28				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から、実施する学校が少なか った。行った学校については健康に対する保持増進の意欲を高め、自らの健 康管理に取り組むことができた。						
34	歯科医院情報 の提供・口腔 ケアの推進  【障がい者福 祉管理事業】	1 目標 を 達成	指標(単位)	心身障がい者(児) 歯科診療の周知 (回)					・窓口対応や個別相談時 において、必要に応じ て、歯科診療についての 情報提供を行う。 ・市作成の障害福祉ガイ ドブックにて、歯科診療 に係る医療機関等の情報 提供を行う(市ホーム ページに掲載)。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	2	2	2	2	2	
			実績	2	2				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 窓口対応の際や障がい者(児)からの個別の相談時及び市作成の障害福 祉ガイドブックにて周知を行い、目標を達成したため。						
35	歯科医院情報 の提供・口腔 ケアの推進  【在宅医療・ 介護連携事 業】	1 目標 を 達成	指標(単位)	在宅歯科診療の周知 (回)					・市の窓口や高齢者相談 センターでの個別相談時 のほか、オーラルフレイ ル予防の取組時や市の ホームページにおいて、 在宅歯科診療を必要とす る高齢者等に対し、在宅 歯科医療支援窓口の周知 を行う。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	1	1	1	1	1	
			実績	1	1				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市の窓口や高齢者相談センターでの個別相談時において、在宅歯科診療 を必要とする高齢者等に対し、在宅歯科医療支援窓口の紹介を行うことが できたため。						
36	歯と口の健康 支援を通じた 地域包括ケア システムの充 実  【在宅ケア会 議推進事業】	1 目標 を 達成	指標(単位)	歯科医の参加を得て開催する地域ケア会議で 検討したケアプランの数 (件)					・歯と口の健康が高齢者 の自立、要介護状態にな ることの予防又は要介護 状態の重度化の防止に必 要な視点であることを自 立支援型地域ケア会議を 通じて介護支援専門員に 伝え、ケアマネジメント の質の向上及び地域課題 の把握・検討に取り組ん でいく。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	24	24	24	24	24	
			実績	27	28				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 市主催の自立支援型地域ケア会議を開催し、歯科医師の参画を得て事例 検討を行うことにより、関係者間のネットワークを構築するとともに、地 域における高齢者の自立した日常生活の継続に寄与することができた ため。						



